

愛媛県

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と  
主原因3物質（平成28年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 <sup>6</sup> L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	松山市	169,243,192	EPN 162,881,400	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB) 4,712,000	マンガン及びその化合物 374,790
2	西予市	4,857,032	EPN 4,554,000	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB) 152,000	チウラムまたはチラム 96,600
3	伊予郡松 前町	4,622,023	EPN 2,508,000	フェニレンジアミン 1,909,000	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB) 76,000
4	新居浜市	2,323,246	トリエチルアミン 1,701,000	ヒドラジン 177,100	銀及びその水溶性化合物 140,800
5	四国中央 市	1,233,617	ポリ(オキシエチレン)=アルキルエー テル 578,000	EPN 547,800	2,2-ジプロモ-2-シアシアセトアミド 39,010
6	今治市	494,307	マンガン及びその化合物 340,080	カドミウム及びその化合物 50,240	亜鉛の水溶性化合物 45,085
7	西条市	402,393	カドミウム及びその化合物 204,800	EPN 118,800	マンガン及びその化合物 58,968